

## 「みんなでつくろう 市民トーク」開催結果（坂部地区）

---

### 1 日時等

- (1) 日 時 7月22日（金） 午後7時00分～午後8時55分
- (2) 会 場 坂部区民センター
- (3) 意見交換 市長による市政情報、ワークショップを通じた意見交換
- (4) 参加人数 37人

### 3 ワークショップを通じた意見交換（19:45-20:55）

#### (1) 公共交通対策について

##### 【回答：野村政策協働部長】

市が運行しているバス、いわゆる自主運行バスの経費は全て関係する市町が赤字補てんをしながら運行しています。牧之原市には鉄道がありませんので、自主運行バスが地域の重要な足となっています。

市内の移動をさらに円滑にするため、自主運行バスにつなぐ手段が必要だという意見も伺っています。コミュニティバスによる方法では莫大な経費が必要です。市では、平成19年に試行として菅山地区と牧之原地区で地域の足としてバスの試験運行を実施しました。その結果、利用率が悪く採算ベースに合わないという結果でありました。ただ、地域交通が人口対策には大切だという認識もしています。

こうしたことから、昨年、デマンド交通やタクシー無料券など、さまざまな議論をし、最終的に、勝間田や坂部はデマンド交通や地域バスといったものを考えていく地域という議論となりました。

現在勝間田線の運行が危ぶまれている状況から、まずは勝間田区に新しい交通形態の導入をしていきたいと思いますという結論を受け、現在、行政レベルで話を詰めている段階です。

また、空港を中心とする交通網を今年から県とともに検討していますので、その検討結果を受けてまた少し動きがあると思っております。

#### (2) 焼山線の状況は

焼山線の一坪残っている道路について。小学校の西側に一坪くらいの土地のために道路がまともに走れません。何とか解決していただきたいと思います。

##### 【回答：杉本副市長】

懸案事項というのは十分承知をしています。また市としても何とかしたいと

いう思いです。ただ、地権者の了解が得られていないことと、相続ができていない状況です。相続関係者の中のお一人が反対をされているという事で協力いただけないという状況が続いています。何回となく職員も顔を出していますが、全く聞き入れてもらえないという歯がゆい状況です。地道に交渉していきます。

### (3) MIJBCについて

中国からの投資というお話をもう少し詳しく聞いてみたい。他県での事例なども含め聞きたい。

#### 【回答：西原市長】

日本は今まで中国にずっと投資して工場を作ったりしてきましたが、そのほとんどを取られてしまいました。現在では、中国から世界へ出て行く投資の方が、上回っています。日本以外の国へはどんどん投資しています。日本の場合には不動産を買ったり、ホテルを買ったりということを盛んにやっています。

静岡県でも有名な「滝亭」というホテルが伊豆にあります。あれは100%中国資本でやっています。

中国人に対する日本人の意識は微妙です。しかし、日本には多くの中国資本が入っています。ただし、私たちが今考えるようなホテルを買ったり不動産買ったりということではなく、中国の皆さんは本当にMADE IN JAPANを欲しがっています。

日本と一緒に投資をしてもらい、日本でその製品を作る。これまで、製品とか製造のところまではいっていません。しかし、ホテルにしても物販にしてもレストランにしても、彼らの資本で作れば、多少政治的なことなどがあったとしても、経済的には投資した元を取らなければなりません。

政治的には色々ありますが、経済的には交流を深めていこうという思いが、中国側にも日本側にも非常にあり、そういう時代になっていくという認識を持っています。

### (4) 榛原総合病院の医師確保等について

榛原総合病院に行ったところ非常に閑散としており、空いている病室もたくさんあるように感じました。榛原総合病院で診療できる科目、医師の確保等について市としてどのように考えているのかお聞きしたい。

#### 【回答：杉本副市長】

榛原総合病院は500床の病院です。現在は192床が稼働しており、うち約180床が入院しています。

ドクター数が22〜3人だと思います。そういう中で徳洲会も全ての科に医師を配置できる状況ではなく、医師の「ここへ来たい」、「ここへ来てもいい」と

いう強い想いの先生が来ないと定着はしないということです。

過日、私も徳洲会へさらなる医師の配置をお願いに行ってきました。皆さんが求めているのは内科・産婦人科・脳外科あたりだと思います。脳外科はないですが、心臓は循環器内科の先生もいますし、心臓外科の垣先生は日本でも指折りのドクターで開胸手術もやっています。産婦人科・内科は不足していますが、心臓関係は充実しています。

森田院長は整形外科の先生です。外来・手術・入院病棟・病院長の仕事を始め、月 30 件程の手術も行っています。実際榛原総合病院にいる先生は一生懸命やってくれています。

小児科の金先生は土日もなく、一週間フルに働いていただいています。この先生は当地域の自然環境や食文化に魅力を感じてくれて、食べ物がおいしい・空気が良い・海もあるし山もある。こんなにいい子育て環境の場所はないということで、奥さん・子どもを連れてここへ赴任をしてきました。

こうした先生を増やしていくことが大事だと思っています。心臓外科の垣先生を始め、良い先生がおりますので、こうした先生達のところに他の先生がやってくるというようになっていけばと思っています。

また、開業医の招聘について、最大 5,000 万円のインセンティブを付けて募集しているわけですが、ただお金だけでは来ないというのが実情です。しっかりしたまちづくりが必要だと考えています。

徳洲会も、市と一緒に、地域に根差したドクターを増やしていきたいと考えています。市の思い・地域の想いを十分わかっているものの、まだまだ診療体制は不十分です。我々も体制が充実していくよう頑張っていきますのでよろしくをお願いします。

## (5) 富士山静岡空港の利活用について

2009 年 6 月に静岡空港が開港し 7 年が経過しました。中国から多くの訪日客が訪れ、県の目標値である 70 万人も達成しました。

お客さんが来てくれて確かに賑やかになったとは思いますが、地元や牧之原市は、通過点にすぎないのかなと思っています。この空港という集客施設を、市にとっても、地元にとってもメリットの出るような具体的な方策をお聞かせください。

### 【回答：杉本副市長】

牧之原インター北側の高台 30ha のところに賑わい施設を作ろうと考えています。空港だけでなく物販、賑わい、公共施設も含めて整備をし、そこに来て滞在してもらおう。

また現在、サーフィン競技のオリンピック開催地を招致しています。震災以降、海岸部は人口が減少している状況ですが、外から見れば、すごくいい所で

魅力があると言われます。現在、海岸部のリノベーション、ウェーブプールなどの魅力があるような整備をし、豊富な食を活かして、市内に1日滞在してもらえようようなことが必要だと思っています。空港があることを最大の武器にしてまちづくりを進めていきます。

#### 【関連質問】

空港は出来て7年が過ぎています。高台のプロジェクトも実現まで数年を要するものと思いますが、空港ができる時点でどうしようか、もっと早い時点でどうしようかという方策等は考えていなかったのか。

#### 【回答：西原市長】

坂部地区の皆さんと14項目の約束をし、状況が変化する中で、稜線道路や南原ルートを始め多くの周辺環境整備を実施してきました。あと数年で皆さんとお話してきた環境整備等は完成します。大切な用地を出していただいて空港が整備されたことに対する目に見えての環境向上ということだと思います。そして、皆さんは車で空港に行って駐車場に置いていただければ、今飛んでいる飛行機のどれにも乗れて、どこへでも行けるという利便性は何事にも代えがたい素晴らしい事だと思います。

海外の皆さんが来た時に坂部の皆さんが着物を着たりお茶を出したり、色々な事をしてお出迎えをしていただいています。こうしたおもてなしの中で、交流ができるということも素晴らしいと思います。そして、これらの取り組みを事業として、意欲的にやられる方を我々は応援していきます。現に農援隊として坂部区で始めたお茶に代わって美味しい物を作るということに関しては、行政として違う面で応援をしていきたいと思っています。人それぞれに夢や具体的な計画が変わっていくと思いますから、ぜひ出していただいて行政で応援できる事は行政で応援していきたいと思っています。

#### (6) 住宅地造成について

坂部はいい所だという感じは皆さん持ってくれています。坂部地内に住宅地の造成等を検討し、そうした提案を色々な業者にしていただきたいと思います。土砂を取った後の平らな部分が非常にたくさんありますので、そうした場所を利用できないか、可能かどうか、また、そうした計画があるかどうかお聞かせください。

#### 【回答：杉本副市長】

現状では具体的に坂部地内で住宅地の造成計画はありません。砂利採取の跡地を有効に使うということは良いことだと思いますが、ニーズが無いといくら作っても無駄です。民間の企業を「やりたい」という想いにさせるためには、

ニーズも必要ですし、この地域の魅力も必要です。可能性としては砂利採取の跡地がいいのではないかと思います。

また、坂部には小糸・伊藤園産業等さまざまな事業所があります。こうした事業所に勤めている人たちに定住してもらうために、お客さんがこれだけいるということをご提案する中で不動産業者に進出意欲を沸かせることが大切と考えます。現状、地価は下がっています。造成費や人件費は上がっています。底地がタダでも造成すると坪10万円になってしまうという状況もあります。立地条件にしてもいかに造成費がかからないかということも条件になってきますので、こうした事も含めて地域の皆さんと一緒に話をさせていただきたいと思っております。

#### (7) 坂口工業団地内企業の臭いについて

坂口工業団地に伊藤園産業という工場があります。2年半前に本格稼働して臭いが坂口地区に蔓延するようになりました。今までは朝だけだったのですが夕方5時か6時も燃やしている臭いがします。風が吹くと空港のターミナルビルの入り口まで臭いが来ます。大麦を燃やし外で冷やしている部分があり、そこから臭いが出ています。伊藤園産業の方にそこを覆う工事の検討をして欲しい、どうでしょうか。

#### 【回答：小栗産業経済部長】

焙煎の臭いが漂うというのか臭ってくるのではと思います。臭いについて非常に強烈な臭いで周辺の皆さんが「これではたまらない」という場合は改善を求めなければと思います。

機械自体はフランス製です。性能が良く多くの臭いは出ないと聞いておりますが、工場に出かけ、現状を確かめるとともに、この意見を企業側にも伝え、改善の必要があれば求めていきたいと思っております。

#### (8) 南原ルート of 早期着工について

南原ルートが計画にあがりこれから作っていくということだが、県へ「どれぐらいでできますか」という質問に「7～8年。長くて10年」という回答であった。遅くても5年以内くらいに完成できるように、牧之原市としても強く県の方に働きかけていただき、完成が一年でも早くなるような方向で努力をして欲しい。

色々な問題があればもちろん一緒になって解決しますが、この道路が出来れば志太榛原地域、特に焼津藤枝地域と近くなり、どんどん人が入ってくる。

#### 【回答：杉本副市長】

先日の空港対策協議会の中で、県の回答に私たちも非常に怒り心頭でした。県に対して最低でも5年でやってもらうようお願いしたいと思っております。

市がスズキ自動車入口への道路整備は15億円かかりました。3年間で牧之原市はやってしまいました。それくらいのことは県にはやってもらいたいという話はさせてもらうつもりでいます。

これから詳細設計をやって用地買収に入っていきます。県をその気にさせるためにも、やはり地域の人たちによる協力が得られないと予算もつけてくれない。逆に皆さんがもう判子をつけて待っているから予算をつけろというくらいの形でまとめていただければありがたいなと思います。

また、市としても県との間に入って調整させていただきましますし、要望もできれば一緒に地域の皆さんと行きたいと思いますので、これからもご支援をお願いします。